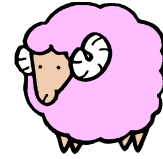


踏み込み消毒槽の設置について



踏み込み消毒を行う際の注意点

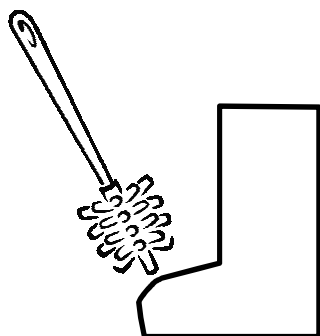
- ① 消毒槽はこまめに更新
(消毒薬の効果は数日で低下します)
 - ② 泥や土の混入防止
(消毒薬中に有機物が混入すると効果が低下します)
 - ③ 直射日光の遮断(紫外線により効力が低下します)
 - ④ 蓋の設置(紫外線、揮発および雨水混入の防止)
- 畜舎専用の長靴を設置することをお勧めします。

消毒液の作り方:今回配布した消毒液は、「クレンテ(塩素系消毒薬)」です。
使用時に500倍に希釈してください。

なお、使用に当たっては、添付の使用説明書をよくお読みください。

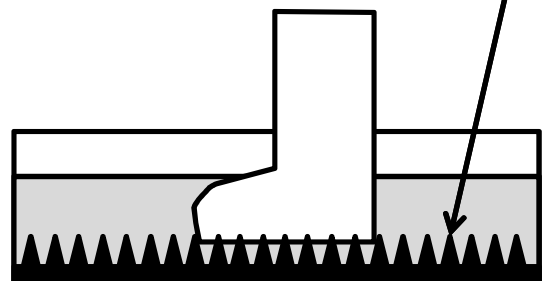
(希釈例・・・水5Lに、消毒液10g → 500倍希釈)

【踏み込み消毒槽の設置例】



① 長靴をよく洗う

消毒槽の底に、固めの人工芝などを入れると効果的です。



② 消毒槽に15～30秒浸す。

●家畜の病気に関するご相談はこちらへ

大分家畜保健衛生所

097-541-5241

玖珠家畜保健衛生所

0973-72-0313

豊後大野家畜保健衛生所

0974-22-0179

宇佐家畜保健衛生所

0978-37-0473